

各部局等長 殿

コアファシリティ副機構長 豊田 岐 聡

令和7年度 研究・教育支援人材向け レジリエンス・フォロワーシップ研修

レジリエンス 上司への上手な働き掛け
「しなやかさとフォロワーシップを身につけて組織・チームの要へと成長しよう」

の開催ならびに受講者募集について

このたび、本学が採択された「文部科学省先端研究基盤共用促進事業（コアファシリティ構築支援プログラム）」の一環として、標記研修を下記のとおり実施することとなりました。

ついては、貴部局等における候補者を別紙「受講候補者名簿」により、コアファシリティ機構あてに推薦願います。

本編は、昨年度までは「女性研究・教育支援人材向け研修（発展編）：しなやかさ（レジリエンス）とフォロワーシップ（上司への上手な働き掛け）を身につけて組織・チームの要へと成長しよう」として開催しておりましたが、本年度から女性・男性を問わず受講頂ける「レジリエンス・フォロワーシップ研修」と改編し開催するものです。

期限までに推薦のない場合は、候補者がいないものとして取り扱います。

記

1. 件 名：令和7年度 研究・教育支援人材向け レジリエンス・フォロワーシップ研修

レジリエンス 上司への上手な働き掛け
「しなやかさとフォロワーシップを身につけて組織・チームの要へと成長しよう」
の受講者募集

2. 推薦期限：令和7年10月27日（月）

3. 提出書類：受講候補者名簿

4. 経 費：研修費は無料。ただし、研修に係る旅費については、参加者の所属する部局等の負担とする。

5. 研修概要：

本研修では、本学の研究・教育を支える支援人材を対象に、プレッシャーや重い責任に晒される自分自身を手懐け、難しさや困難をしなやかに乗り越え・回復する力（レジリエンス力）を身につけること、また、チームのメンバーや部門を統括する上司に“上手く”働き掛け、チームや組織全体のパフォーマンス向上に寄与すること（フォロワーシップ）を、座学・グループワークを通して学んでいきます。

自分自身のレジリエンス力の強化に加え、フォロワーシップを活用して、チームや組織に対してもコミットし、「組織・チームの“要”へと成長する」こと目指していきます。

【問い合わせ先・実施担当者】

コアファシリティ機構 事業推進担当

Mail：inquiry_corefcl@reno.osaka-u.ac.jp

TEL：06-6850-6050（内線 豊中 6050）古谷 06-6879-4816（内線 吹田 4816）唐牛（かろうじ）

【提出先】

コアファシリティ機構 事務担当

Mail：corefacility@office.osaka-u.ac.jp TEL：内線 豊中 6709（担当 小寺）